

おもちゃをつくろう。 —第2学年—

まず、国語の学習で分かりやすい説明文の書き方を学びました。教科書の本文から「はじめ」「つぎに」など順序を表す言葉を見付けたり、絵や写真があることよさに気付いたりしました。また、生活科でいろいろな仕組みのおもちゃで遊び、自分の作りたいおもちゃを選びました。すると、去年のことを思い出し、「自分たちも1年生におもちゃを紹介したい!」という声が上がりました。保護者の方々の協力で集められた材料を見て、子供たちは自分の作りたいおもちゃのイメージを膨らませ、いろいろな素材を手に取りながら材料を選び、ペアでおもちゃを作り始めました。もちろん作り方はどこにも書いていません。遊んだおもちゃを手を持ち、どこから作ったらよいかペアで相談しました。出来上がったおもちゃで遊び、その遊び方を考えました。

最後に、国語でおもちゃの作り方を1年生にも分かりやすく説明文にまとめました。その後、12月14日(金)に体育館で1年生に作ったおもちゃを紹介しました。自信をもっておもちゃを紹介し、優しく遊ばせる2年生でした。



(2年担任 高井 周子)

インフルエンザを予防しよう!

この季節、かぜやインフルエンザが流行ります。これらの病気の元になる病原体は、くしゃみや咳によって人から人に伝わります。1回のくしゃみで病原体が含まれた飛沫は2mも飛ぶと言われています。また5分しゃべったら1回のくしゃみと同じだけ飛沫が飛ぶそうです。

そこで大切になるのが、咳エチケットです。

1. 咳やくしゃみが出る時はマスクをする。
2. マスクがない時はハンカチやティッシュで口と鼻を覆う。
3. とっさの時には肘の内側で覆う。

以上の3つが咳エチケットです。手のひらで押さえてしまうとその手で触ったところに病原体がついてしまうのでやめましょう。



(養護 大竹 千登勢)

音楽朝会 12月21日(金)

恒例となった先生方によるトーンチャイムから始まりました。今年の曲は、アンダソン作曲の「そりすべり」です。クリスマスには良く聞かれる定番曲です。テンポも速く難しかったのですが、最後の方の音の重なるの美しさは、子供たちにも伝わったようでした。

子供たちは、クリスマスが近いので「サンタが街にやってくる」を歌いました。伴奏の担当は6年生です。当初1、2組の中で合奏のメンバーを選出しようと計画していたのですが、練習を始めたところ、どちらのクラスも熱心に練習しているので、クラスごとに合奏して貰いました。また歌いながらボディーパーカッションにも挑戦しました。1~3年のパートと4~6年のパートのかけあいを楽しみました。最後は6年生の伴奏に合わせて、うきうきした様子で教室に帰りました。子供たちにとって、楽しい時間だったようです。

(音楽 東 素子)

自分のベストを尽くした マラソン大会

保護者の方々、地域の皆様がたくさんのご声援をいただきながら、12月1日(土)にマラソン大会を実施することができました。

マラソン大会本番に向けて、中休みのマラソンタイムや体育の時間には、長い距離を自分のペースで走る練習に取り組みました。自分のペースがつかめるようになった子供ほど、マラソンタイム内での距離も伸びていきました。

スタート前はどの子も緊張した面持ちで落ち着かない様子も見られましたが、スタートしてからは一生懸命に自分のペースで走ることができていました。走り終えた子供たちは、達成感と満足感に満ち溢れた顔をしていました。

子供たちは、長い距離を最後まで走りきることによって自分の体力の向上を感じることができ、自信をつけました。練習の成果を発揮できたのも、保護者の皆様の温かいご声援やご家庭での励ましのおかげです。ご協力ありがとうございました。

(体育部 今岡 駿)



音楽って素晴らしい —第5学年 音楽鑑賞教室—

12月10日(月)に5年生は区内にあるサントリーホールで行われた音楽鑑賞教室に行ってきました。東京都交響楽団によって子供たちが知っている曲を演奏していただいたり、楽器の解説をしていただいたりして、充実した時間を過ごすことができました。その時の感想を紹介します。

パイプオルガンのパイプが5892本もあることにびっくりしました。1段目から3段目は、ほとんど同じ音なのに4段目は全然違う音でした。一人であんなにたくさんのけんばんをひいてすごいと思いました。

「ツアラトゥストラはかく語りき」は、宇宙にいる感じの曲に聞こえました。バイオリンのみなさんが、ゆっくりなところは優しくひき、強いところは力強くひいていて、そのちがいがすごかったです。

印象に残ったのは指揮者についてです。本当に指揮かと思うほどおさえるように手を動かしたり、手を思い切りふったりしていました。またおどるように体を動かして、楽器を弾いている人が合わせられるのかと思いました。感情を体で表現しているようでよいと思いました。

管弦楽のためのラプソディでは外国で生まれたはずの楽器でも和風のメロディーが出せていたのでびっくりしました。

いじめをしない宣言

各学級の実態を踏まえて、いじめに関する題材を使って授業を行いました。その後、学級会を開き、学級の様子を振り返って「友達と仲良く過ごすための学級スローガン」を話し合っていました。

12月3日(月)の全校朝会で、各学級のスローガン発表を行いました。発表を通して、それぞれのスローガンに込めた「友達と仲良く過ごす」ことの大切さを確かめ合いました。子供たちが、自分を振り返り、スローガンに掲げたことを心がけたり努力したりする姿が見られたときは、その行動を認め励ましています。

(副校長 三柴 祐子)

